



Kyoto University ... ✈ ... Study abroad

Short-term study abroad programs

留学支度

- 大学のプログラムで行く短期留学 -

国際交流推進機構・国際交流センターでは、海外留学促進の一環として、関係学部・研究科と連携しながら、3ヶ月未満の各種短期留学プログラムを企画・実施しています。あなたに合ったプログラムを見つけて、まずは短期で留学してみませんか？

京都大学 国際交流推進機構

Copyright©2015. The Organization for the Promotion of International Relations, Kyoto University. All Rights Reserved.

01 英語圏・海外研修プログラム

●米国短期留学プログラム “The Kyoto-DC Global Leadership Program”

大学院生 学部生 (3回生以上)

将来国際的な活躍を目指す京都大学大学院生または学部生(3回生以上)を対象とする国際機関での研修プログラムです。12日間で米国ワシントンDCの各種機関及び現地企業・財団を訪問し、そこで働く研究者やプロフェッショナルによる京大生のための講義とディスカッションのセミナーに参加します。



NASA見学ツアー風景

プログラム・内容	留学先	留学期間	休学	学費
米国短期留学プログラム “The Kyoto-DC Global Leadership Program”	ワシントンD.C.の各種機関及び 現地企業・財団を訪問	約2週間(2月末～3月初旬)	不要	免除

●ジョン万プログラム(学生派遣) “The John Mung Program”

大学院生 学部生

ジョン万プログラムは、本学の学生を世界のトップ大学に派遣し、最高水準の学習・研究環境の下で、自らの課題に挑戦する機会の提供を通して、高度な専門性、国際的素養及び高い志を育むことを目指します。対象者には、大学から授業料・滞在費等を奨学支援します。派遣先で構築したネットワークを生かしつつ、世界を舞台に活躍する若きリーダーの育成が本プログラムの目的です。ジョン万プログラムでは大学院生対象の短期研究型派遣プログラムも多数企画しています。各プログラムの最新情報はウェブサイトを確認するようにしてください。

オックスフォード大学特別サマースクールプログラム
授業風景

ジョン万プログラム学生派遣HP <http://www.john-man.rp.kyoto-u.ac.jp/student/index.html>

プログラム・内容(一部を記載)	英語資格 TOEFL iBT	対象者	留学期間
スタンフォードVIA留学プログラム	80以上	学部1～3回生	約2週間
オックスフォード大学特別サマースクールプログラム	80以上	1回生を除く学部生・大学院生	約1ヶ月
オックスフォード大学Pre-Master's Spring Schoolプログラム	80以上	学部最終学年の進学予定者・大学院生	約3週間
ケンブリッジ大学工学短期研究型派遣プログラム	80以上	修士(博士前期)課程在籍者	約2ヶ月

02 国際交流科目(半期・全学共通科目拡大科目群)

学部生

グローバル化が進む世界のなかで、多文化理解や外国語の習得、そして地球環境への理解が求められています。国際交流科目は、海外で研修を行い、現地の自然・政治・経済・文化・歴史などの事情を学ぶことを目的とし、事前講義・現地大学での受講・現地研修などさまざまな形態から成り立ちます。現地研修は、10人から15人のグループで本学の教員が同行し指導します。また現地の提携大学の学生と教員が、交換に京都を訪問し日本について学ぶ研修も行っています。国際交流科目は、



山地植生を学ぶ(タイ)

提供を希望する学部・研究科あるいは研究所と国際交流推進機構が協力して企画する全学共通科目です。本学で授業の無い期間の集中講義としての派遣および事前事後の講義等から構成されます。各科目は、半期2単位で拡大科目群として開講されます。

プログラム・内容	留学先	主催部局	留学期間	休学	学費
変容する東南アジア—環境・生業・社会	カセサート大学(タイ)	農学研究科	8月下旬～9月上旬	不要	自己負担
南仏伝統産地のワインビジネス戦略	INRA、モンペリエ第一大学(フランス)	農学研究科	8月下旬～9月上旬	不要	自己負担
東南アジアの再生可能エネルギー開発	チェンマイ大学(タイ)	エネルギー科学研究科・ エネルギー理工学研究所	8月	不要	自己負担
暮らし・環境・平和—ベトナムに学ぶ—II	フエ大学(ベトナム)	地球環境学堂	8月中旬	不要	自己負担
ブータンの農村に学ぶ発展のあり方	王立ブータン大学シェラブツェ校	東南アジア研究所	8月下旬～9月上旬	不要	自己負担
Conflict Management [Global Water Issues]	ベトナム	防災研究所	8月または9月	不要	自己負担

03

大学間学生交流協定による 短期留学プログラム（東アジア）

大学院生 学部生

本プログラムは、本学学生が各国の大学生との交流を深め、国際性を涵養し、外国語運用能力を向上させる機会として、大学間学生交流協定に基づき提供されています。語学学習、教員による特別講座、現地学生との共学、フィールドトリップなど、カリキュラムは先方大学との協力の下で開発され充実しています。プログラムには奨学金給付や派遣先プログラムの学費免除などの特典があることが多く、プログラム参加後、中・長期の留学をする例も少なくありません。



浙江大學スプリングスクール

プログラム・内容	留学期間	休学	学費（平成26年度の場合）
香港中文大学インターナショナルサマースクール英語コース	約5週間（6月末～8月上旬）	所属部局と要相談	免除
香港中文大学インターナショナルサマースクール中国語コース	約3週間（8月）	不要	免除
台湾・国立台湾大学短期留学プログラム	約4週間（未定）	不要	免除
韓国・慶北大学校夏休み短期文化研修プログラム	約2週間（8月上旬～中旬）	不要	免除
中国・西安交通大学サマースクール	約2週間（9月中旬～下旬）	不要	免除
中国・浙江大学スプリングスクール	約2週間（3月中旬～下旬）	不要	免除
韓国・延世大学校スプリングスクール	約3週間（未定）	不要	免除

04 SEND プログラム

大学院生 学部生

2012年10月から始まった「大学の世界展開力強化事業」SEND (Student Exchange - Nippon Discovery) の一環として、国際交流センターでは、ASEANを中心とした各国に短期留学できるプログラムを実施しています。SENDプログラムの目的は、京都大学の学生が留学先の言語・文化を理解する一方、日本語・日本文化を留学先大学の学生に紹介し、議論を通じて互いの文化理解を深め、日本文化の再発見を促すものです。2015年度、国際交流センターでは派遣プログラム4件の実施を計画しています。プログラム参加の前に「日本語・日本文化演習」（全学共通科目）を受講して下さい。講義の中で、日本の社会、文化や言語についてプレゼンテーションする力を養います。研修プログラムでは他国の人々や文化に接し、外から日本を考える広い視野を身につけることを目指します。



チュラロンコン大学サマースクール

プログラム・内容	主な研修先	留学期間	休学	学費（平成26年度の場合）
タイ研修	チュラロンコン大学	約2週間（9月上旬～中旬）	不要	免除（一部自己負担）
ベトナム研修	ベトナム社会科学院	約2週間（9月中旬～下旬）	不要	免除（一部自己負担）
	ハノイ国家大学			
インドネシア研修	インドネシア大学	約2週間（2月下旬～3月上旬）	不要	免除（一部自己負担）
オーストラリア研修	シドニー大学	約2週間（2月下旬～3月中旬）	不要	免除（一部自己負担）

05 KCJS/SJC 講義の受講制度について

大学院生 学部生

KCJSとは「京都アメリカ大学コンソーシアム (Kyoto Consortium for Japanese Studies)」, SJCとは「スタンフォード日本センター (Stanford Japan Center)」の略で、いずれも米国の大学が運営する高等教育機関です。京都大学ではKCJS/SJCが京都で提供する英語講義を、本学学生が米国大学生と共に受講できる制度を設けています。毎学期、募集・選考が行われ、各クラスに2～3名の本学学生が講義に参加します。京都大学からの受講生にも米国大学の学生と同様の課題が課せられ、英文レポートや英語での討論が求められます。京都に居ながら、米国のトップスクールへ留学したのと同じような環境を経験できる制度です。

プログラム・内容	講義期間	募集時期	休学	京都大学による単位認定	学費
SJC春学期	4月～6月	前年度2月	不要	審査の上、有り	免除
KCJS秋学期	9月～12月	6月	不要	審査の上、有り	免除（研修費一部自己負担）
SJC冬学期	1月～3月	11月	不要	審査の上、有り	免除
KCJS春学期	1月～4月	11月	不要	審査の上、有り	免除（研修費一部自己負担）

ex 最新情報 <http://www.ryugaku.kyoto-u.ac.jp/> ※各プログラムの最新情報はウェブサイトで確認するようにしてください。

海外短期留学プログラム <http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/program/shortterm>

京大生向け海外留学最新情報 <http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/news/domestic.htm/>

06 大学間学生交流協定校一覧



07 留学を経験して (平成26年度参加者)



参加プログラム
SJC 講義

黄瀬 光稀 (Koki Kise)
理学部3年生

京都に居ながら留学と同様の環境で学習でき、経済的負担も少ないという点で、この講座は魅力的でした。意欲的で活発なスタンフォード大生と協力してプレゼンテーション課題に取り組みながら、毎回良い刺激を得ていました。新しい視点で日本文化を見つめ直し、京都の良さも新たに発見できたので、受講した甲斐がありました。



参加プログラム
西安交通大学
サマースクール

中尾 梨奈 (Rina Nakao)
経済学部3年生

このプログラムへの参加経験は私に交換留学という道を拓いてくれました。リアルな中国を知れたこと、多様な参加者との交流の中で大学生活における留学の位置付けを考えられたこと、帰国後も日中交流関係の情報をいただけたこと、全てが今生きています。短期だけれど一時的経験に終わらない、最高のプログラムだと思います！



参加プログラム
インドネシア大学
スプリングスクール

武田 萌 (Moe Takeda)
教育学部3年生

行って見て得られた学びは期待していた以上のものでした。現地で言語を学び、その国の人々と学んだばかりの言葉で交流し、自力で文化を読み取っていくことは、「多様性」を机上論で終わらせず自分の肌で感じるのにとっても良い機会でした。インドネシア大学人文科学部の方々や、京大から一緒に参加したメンバーとの交流も心に残っています。



京都大学 国際交流推進機構・国際交流センター

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL:075-753-2561 FAX:075-753-2562

homepage: <http://www.ryugaku.kyoto-u.ac.jp/>

E-mail: ryuga-exchange@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

<http://www.facebook.com/Kyoto.Univ.OPIR>

